

CATV-Y インターネット設定手順書 Ver8.0p

プライベートIPアドレス固定設定用

(Apple MacOS 7.x (※)・8.x・9.x・MacOS X)

(※MacOS7.5.2以降)



ケーブルテレビ山形



—目次—

第一章	はじめに3
第二章	イーサネットアダプタのインストール3
第三章	ネットワークの設定4
	プライベート I P アドレス固定方式5
	MacOS 7. x ・ 8. x ・ 9. x6
	MacOS X8
第四章	ケーブルモデムの動作確認と接続方法10
第五章	メールの設定16
	Outlook Express5. x17
	Mail (MacOS X 標準搭載のメールソフト)21
第六章	付記23
	落雷の故障防止法23
	Q&A25

この手順書は、Macintoshでケーブルテレビ山形のCATVインターネット使用環境をセットアップする手順を説明するものです。

第一章 はじめに

パーソナルコンピュータ（以下パソコンと記述します。）をインターネットに接続することは、他の多くのコンピュータと通信網を介して接続がなされるということを意味します。大多数の人々は善意の使用者ですが、中には悪意をもって人のパソコンに侵入し危害を与えるものもいます。ネットワークに接続することにより多くのメリットが得られますが、同時に危害を加えられることもあることを認識し、ケーブルモデム以降のセキュリティにつきましては、ユーザー各自の責においてご対応下さい。

また、雷対策について記した23ページの「第六章 付記」には、雷によるパソコンやケーブルモデムの故障を防ぐ方法がありますので、ご参照ください。

第二章 イーサネットアダプタのインストール

CATVインターネットでは、通常のダイヤルアップによるインターネットサービスプロバイダとの接続と違い、CATVの通信網を使用してのLAN接続で、パソコンを使用している間は常にインターネットに接続していることになります。またこのLAN接続はイーサネットを使用していますので、パソコンにイーサネットアダプタ（LANボード、LANカードなどとも呼びます。以下、イーサネットアダプタ（Ethernet Adapter）に統一します。）を導入する必要があります。すでにパソコンにイーサネットアダプタが導入されている場合には次の章のネットワーク設定に進んでください。

・イーサネットアダプタの選定

Macintoshはイーサネットアダプタが標準で搭載されている機種が多く、iMac、iBook、PowerMacintosh G3・G4及びPowerBook G3・G4以降は、全てイーサネットアダプタ搭載の機種です。またそれ以外のPowerMacintoshについてもその多くはイーサネットアダプタを搭載しております。

「<…>」というマークはイーサネットアダプタです。イーサネットアダプタが標準搭載でない機種をお使いの場合は、お持ちの機種にあった規格のイーサネットアダプタをお求めください。

第三章 ネットワークの設定

「プライベートIPアドレス固定方式」では、インターネットで通信を行うために必要な設定（TCP/IP設定）を行います。通信を行う際は、「IPアドレス」というユーザー固有の番号をパソコンに設定する必要があります。

弊社インターネット接続サービスでは、IPアドレスの割当方法として「グローバルIPアドレス動的割当方式」と「プライベートIPアドレス固定方式」の2種類があります。

上記の接続方式を変更したい場合は、別途申込み（無料）が必要です。

詳細は、弊社ホームページをご覧ください。→ <http://www.catvy.ne.jp/>

1.グローバルIPアドレス動的割当（DHCP）方式

「グローバルIPアドレス方式」は、プライベートIPアドレスやファイアーウォールによる制限はありませんので、様々なオンラインゲームや、電子会議システムなどのコミュニケーションツールを利用できる自由度の高い環境といえます。しかしながら、世界中からお客様のパソコンに対してアクセスすることができるため、セキュリティへの対応が弱いと、不正アクセスのターゲットとされる可能性がありますので、お客様において適切なセキュリティ対策を行っていただくのが望ましいといえます。

またグローバルIPアドレス方式は動的割当（DHCP）を行いますので、プライベートIPアドレス方式のように固定でIPアドレスを設定するのではなく、パソコンの電源を入れた際に、自動的にパソコンにグローバルIPアドレスが配布される形となります。

2.プライベートIPアドレス固定方式

「プライベートIPアドレス方式」は、プライベートIPアドレスというケーブルテレビ山形ネットワーク内でのみ通用するIPアドレスを用いており、弊社内部のファイアーウォール設備を経由してインターネットに接続しております。つまり、プライベートIPアドレスを用いている場合、外部から、お客様のパソコンが不正アクセスされる危険性は極めて低くなり、セキュリティが高い環境といえます。

しかしながら、プライベートIPアドレス及びファイアーウォールの特性上、市販のオンラインゲームや、電子会議システムなど、一部のインターネットアプリケーション利用できない、または利用に制限がでる場合があります。

プライベートIPアドレス固定方式の設定方法

プライベートIPアドレス固定方式では、「IPアドレス」というユーザー固有の番号をパソコンに設定する必要があります。IPアドレスは別紙「パラメータシート」またはケーブルモデム裏側のシールにある「IPアドレス」の項目をご参照ください。また、サブネットマスク、プライマリ・セカンダリDNS・ゲートウェイアドレスも設定する必要があります、これらは、下記に示すユーザー共通のものを指定します。

<プライベートIPアドレス設定情報>

IPアドレス	: 10.1.x.x (「パラメータシート」か、「ケーブルモデム裏側のシール」を参照)
サブネットマスク	: 255.255.0.0
プライマリDNSアドレス	: 10.1.1.252
セカンダリDNSアドレス	: 10.1.1.251
ゲートウェイアドレス	: 10.1.1.253

設定方法については、以下のページにお進みください。

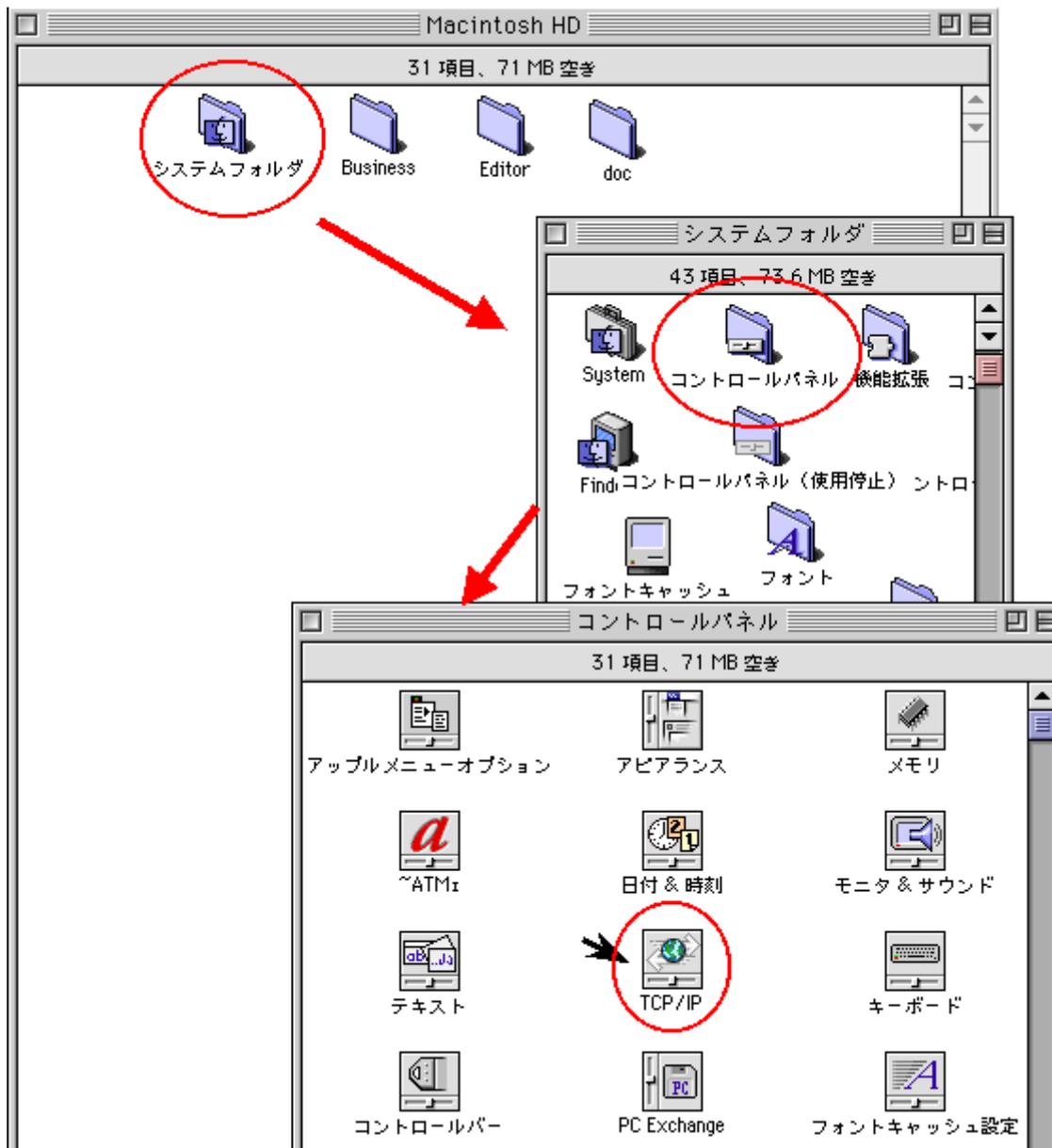
・Mac OS 9.x以前	→	6 ページ
・Mac OS X	→	8 ページ

Mac OS 7.x (※)・8.x・9.x

※MacOS7.5.2以降

・TCP/IPの設定

「Macintosh HD」→「システムフォルダ」内の「コントロールパネル」をダブルクリックし、「TCP/IP」をダブルクリックするか、「アップルメニュー」（画面左上アップルマーク）から「コントロールパネル」→「TCP/IP」を選択します。



(備考)

MacOS8以前のOSをお使いの方は必要に応じてOpen Transport等のネットワークシステムソフトウェアをインストールしてください。Open Transportはアップル社が無償で提供しています。お使いの機種にあったものをインストールしてください。

プライベート IP アドレスの設定

「TCP/IP」のウインドウが現れますので、「経路先」を「**Ethernet**」にします。また、設定方法は「**手入力**」にします。

IPアドレスを別紙パラメータシートか、工事が完了したばかりのお客様であれば、ケーブルモデム裏側の「**IPアドレス**」のシールを参照して入力します。IPアドレスは4つの数字からなり、数字と数字の区切りには「**.**」ピリオド記号をいれます。(ピリオド記号はひらかなの「る」が書いてあるキーです。) 下図のIPアドレスの「**X**」部分は実際には数字が入ります。よく確認して正確に設定してください。

サブネットマスク、ルータアドレス、ネームサーバアドレス、検索ドメイン名には、下記を入力してください。IPアドレスの設定時と同様に、すべて4つの数字からなり、数字と数字の区切りには「**.**」ピリオド記号をいれます。ネームサーバアドレスは2つなので、1つを入力したあと「**return**」キーで改行し、2つ目を入力してください。

IP アドレス：パラメータシートまたは、ケーブルモデム裏面を参照

サブネットマスク：**255.255.0.0**

ルータアドレス：**10.1.1.253**

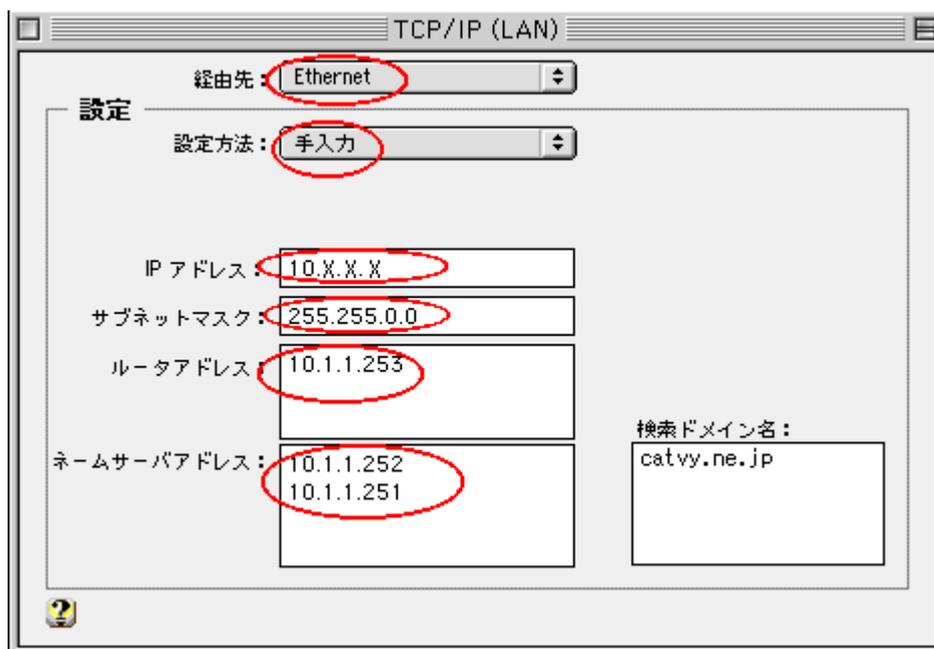
ネームサーバアドレス：**10.1.1.252**

：**10.1.1.251**

検索ドメイン名：**catvy.ne.jp**

入力が終わったら、ウインドウ左上のクローズボックスをおしてください。「変更内容を現在の設定に保存しますか？」の問いには「**保存**」を選択してください。以上で設定は完了です。設定を間違えますと通信ができなくなりますのでご注意ください。

ここまで完了しましたら、18ページの第四章にお進みください。



Mac OS X

・TCP/IPの設定

「アップルメニュー」（画面左上アップルマーク）から「システム環境設定...」を選択します。下図のような「システム環境設定」のウィンドウが表示されますので、「インターネットとネットワーク」から「ネットワーク」のアイコンをクリックします。



プライベートIPアドレスの設定

「ネットワーク」のウィンドウが現れますので、「表示：」を「内蔵 Ethernet」にします。次にTCP/IPのタブをクリックし「設定：」は「手入力」にします。

IPアドレスを別紙パラメータシートか、工事が完了したばかりのお客様であれば、ケーブルモデム裏側の「IPアドレス」のシールを参照して入力します。IPアドレスは4つの数字からなり、数字と数字の区切りには「.」ピリオド記号をいれます。（ピリオド記号はひらかなの「る」が書いてあるキーです。）下図のIPアドレスの「X」部分は実際には数字が入ります。よく確認して正確に設定してください。

サブネットマスク、ルータ、ドメインネームサーバ (オプション)、検索ドメイン名には、下記を入力してください。IPアドレスの設定時と同様に、すべて4つの数字からなり、数字と数字の区切りには「.」ピリオド記号をいれます。ドメインネームサーバは2つなので、1つを入力したあと「return」キーで改行し、2つ目を入力してください。

IP アドレス：パラメータシートまたは、ケーブルモデム裏面を参照

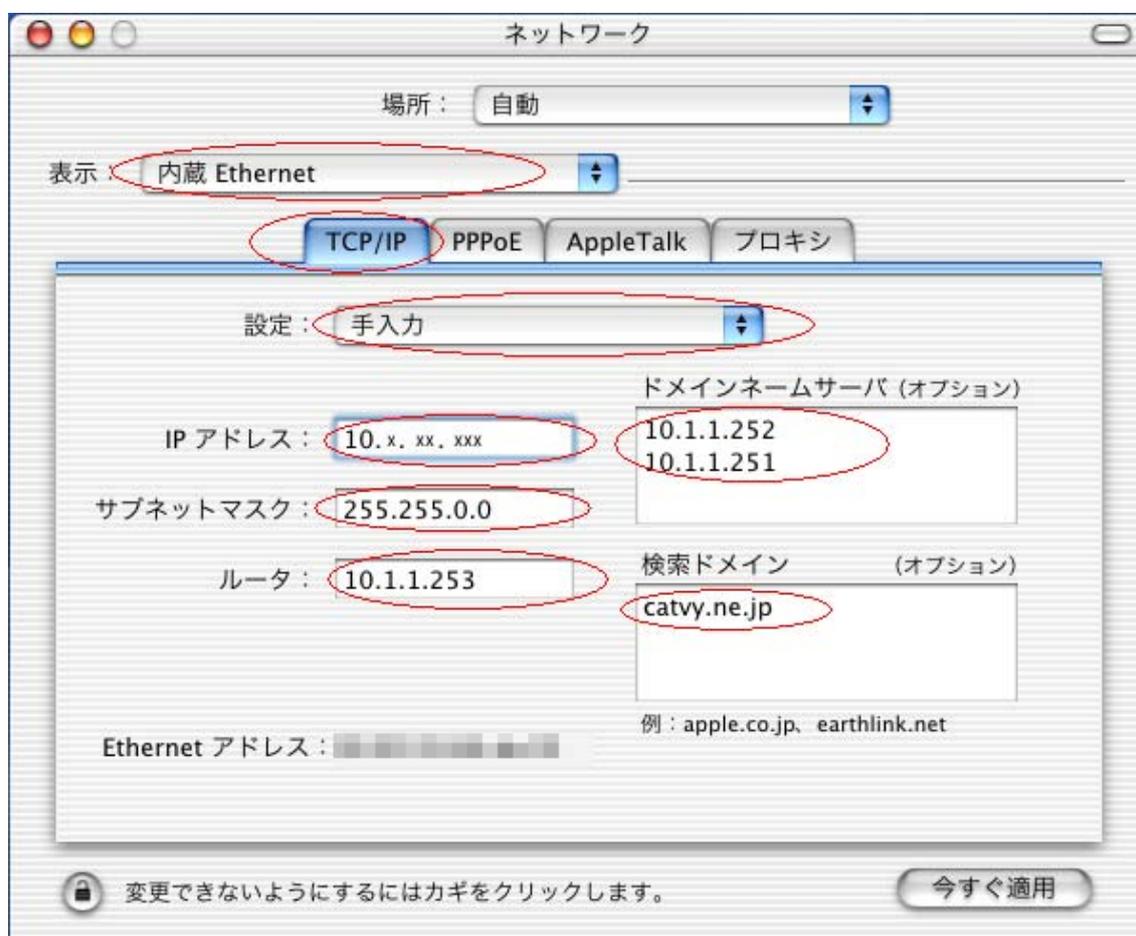
サブネットマスク：**255.255.0.0**

ルータ：**10.1.1.253**

ドメインネームサーバ：**10.1.1.252**

：**10.1.1.251**

検索ドメイン：**catvy.ne.jp**



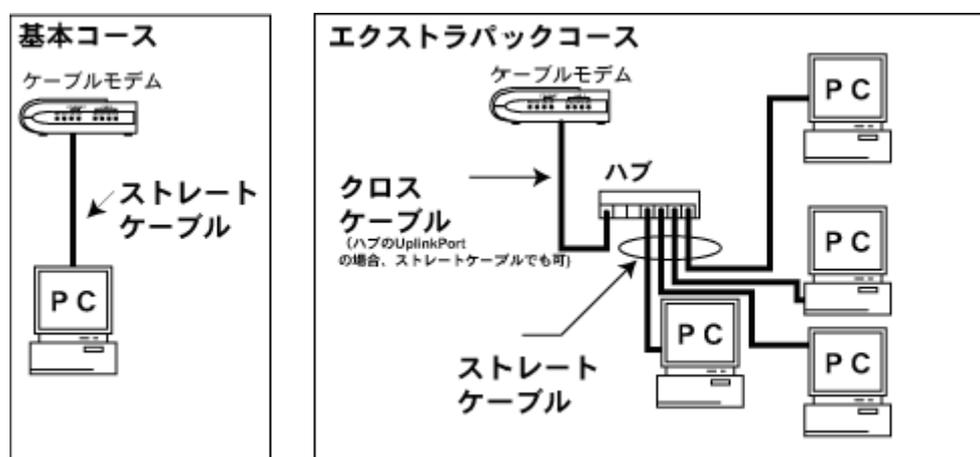
入力が終わったら、下の「**今すぐ適用**」ボタンを押し、ウインドウ左上の赤「**×**」のクローズボックスをおしてください。「**今すぐ適用**」ボタンを押さない場合は「設定の変更点を保存しますか?」と出ますので「保存する」を選択してください。以上で設定は完了です。設定を間違えますと通信ができなくなりますのでご注意ください。

第四章 ケーブルモデムの動作確認と接続方法

ケーブルモデムはCATV網とパソコンの仲介をします。ケーブルモデムは、電源の投入後、パソコンのイーサネットアダプタがもつMACアドレスと呼ばれる内部番号を記憶します。基本サービスでは、初めて接続されたイーサネットアダプタのMACアドレスを、エクストラパック（ケーブルモデム1台に対しハブ経由で複数台のパソコン接続をサポート）、SOHOサービスでは、所定の台数分、イーサネットアダプタのMACアドレスを記憶します。そのため、イーサネットアダプタを差し替える場合や別のパソコンに接続する際は一度、ケーブルモデムの電源を落とす必要があります。ケーブルモデムには電源スイッチがありませんので、コンセントを差し込むことにより電源を投入することになります。

また電源投入後、稼動状態になるまで多少時間がかかりますのでコンセントを抜かないでください。電源投入後は、ケーブルモデムのLED（ランプ）の点灯・点滅が変動します。万が一、時間が経ってもケーブルモデムが稼動状態にならない場合は電源を切り再度電源を投入してください。

ケーブルモデムとパソコンは、イーサネットケーブルで接続します。基本サービスでは、ケーブルモデムとパソコン間をイーサネットストレートケーブルで接続します。エクストラパックコースでは、ハブという機器をご用意いただいた上で、ケーブルモデムとハブ間はイーサネットクロスケーブル（ハブにカスケードポートがある場合はストレートケーブルも可能）、ハブから各パソコンへはイーサネットストレートケーブルで接続します。（ハブはお客様にてご用意ください。パソコンショップ等で購入できます。）

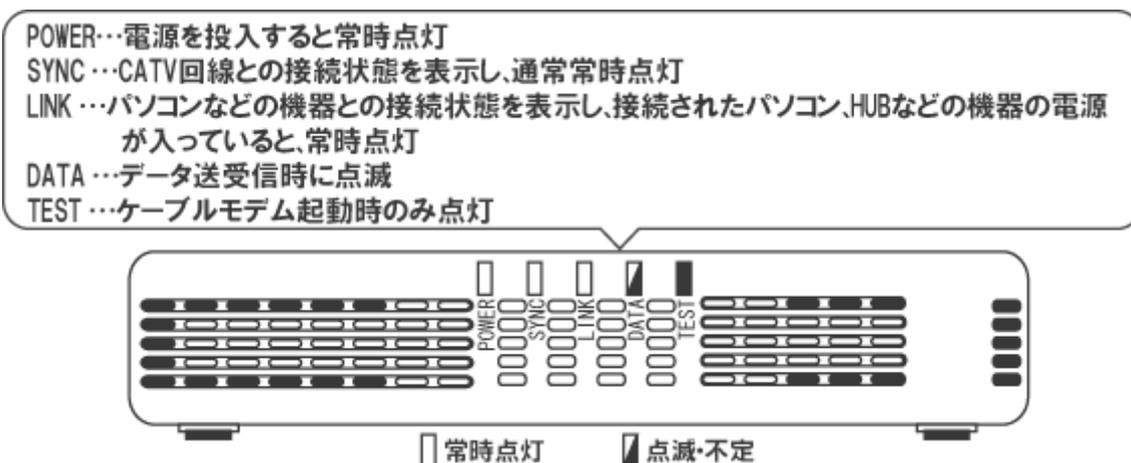


<接続概要>

ケーブルモデムはインターネットを利用していないときも、ケーブルモデム制御情報を当局側と交信しており、障害状況の確認や管理ソフトウェアの更新を行っております。お客様の都合で一時的に電源を切るとはかまいませんが、原則的にはケーブルモデムの電源は常に投入しておくようお願いいたします。ケーブルモデムの電源を切った場合、ケーブルモデムが再起動し、正常動作を始めるまで、多少時間がかかる場合がありますので、ご了承ください。また同軸ケーブルはケーブルモデムから絶対に外さないでください。

・CMA-100/200タイプモデム（グレー／シルバー色・プラスチック製）

ケーブルモデムが稼動状態かどうかの判断は、ケーブルモデム前面の「POWER」ランプおよび、「SYNC」ランプが定常点灯していることで判断します。（ケーブルモデムのランプが正常稼動しない場合はページ後半の（備考）を参照ください。）



ケーブルモデムとパソコンをイーサネットケーブルで接続したら、パソコンの電源が投入された状態で、「LINK」ランプ、「DATA」ランプを確認してください。「LINK」ランプが定常点灯、「DATA」ランプが点滅している状態が正常です。

「LINK」ランプが消えているようでしたら、ケーブルモデムはパソコンのイーサネットアダプタを認識できていません。イーサネットケーブルやイーサネットアダプタがきちんと装着されているか、イーサネットケーブルのストレート・クロスを正しく使われているかご確認ください。

なお、CMA-100/200 モデムの USB ポートは、弊社ではサポートしておりませんのでお使いいただけません。ご了承ください。

（備考）

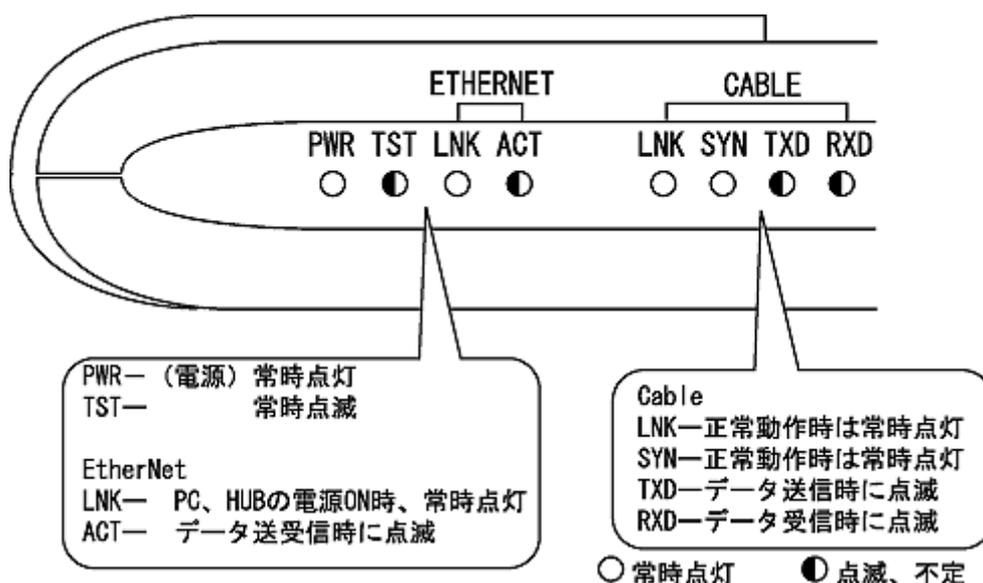
ごくまれに、ケーブルモデムが、正常に動作しなくなる場合があります。そういった状態では、通信レスポンスが極端に低下したり、「SYNK」が消灯、あるいは点滅するなどの症状が現れます。そのような場合、パソコンの電源は入ったままで結構ですので、以下の試行をして下さい。

電源コンセントの抜き差しによりケーブルモデムの電源を切り再度電源を投入して、5分ほど待つ。

上記の試行で、ケーブルモデムが復旧しない場合は弊社にご一報ください。

・CME032 (CME030) タイプモデム (黒/シルバー色・プラスチック製)

ケーブルモデムが稼動状態かどうかの判断は、ケーブルモデム前面の PWR ランプおよび、「CABLE」とあるカテゴリの LNK および SYN の 2 つのランプが定常点灯していることで判断します。(ケーブルモデムのランプが正常稼動しない場合はページ後半の(備考)を参照ください。)



ケーブルモデムとパソコンをイーサネットケーブルで接続したら、パソコンの電源が投入された状態で、「ETHERNET」とあるカテゴリの LNK ランプを確認してください。

ランプが消えているようでしたら、ケーブルモデムはパソコンのイーサネットアダプタを認識できていません。イーサネットケーブルやイーサネットアダプタがきちんと装着されているか、イーサネットケーブルのストレート・クロスを正しく使われているかご確認ください。

(備考)

ごくまれに、ケーブルモデムが、正常に動作しなくなる場合があります。そういった状態では、通信レスポンスが極端に低下したり、「CABLE」カテゴリのLNKやSYNが消灯、あるいは点滅するなどの症状が現れます。そのような場合、パソコンの電源は入ったままで結構ですので、以下の試行をして下さい。

1. ケーブルモデムの電源を切り再度電源を投入して、5分ほど待つ。
 2. 1.で復旧しない場合、ケーブルモデムの後ろ側の「RST」という小さなボタンをケーブルモデムの電源が入った状態で、ペン先などで10秒程度押し20分ほど待つ。
- 上記の試行で、ケーブルモデムが復旧しない場合は弊社にご一報ください。

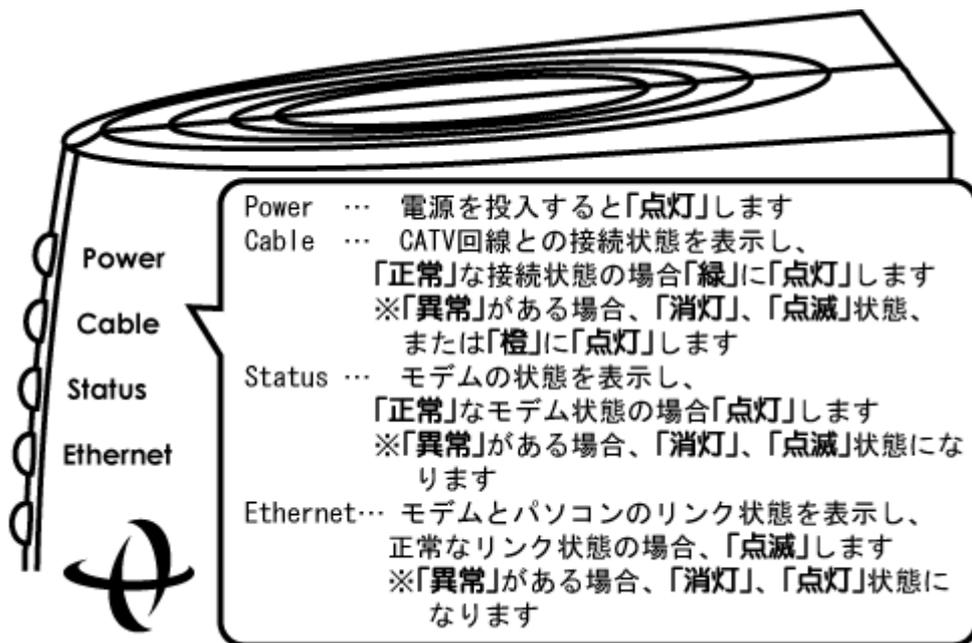
・BRG-35202Jタイプモデム（ダークグレー色・プラスチック製）

ケーブルモデムが稼動状態かどうかの判断は、ケーブルモデムの「Power」ランプ、「Cable」ランプ、「Status」ランプが「緑」に定常点灯していることで判断します。

次にケーブルモデムとパソコンをイーサネットケーブルで接続したら、パソコンの電源が投入された状態で、「Ethernet」ランプを確認してください。「Ethernet」ランプが

「点滅」している状態が正常です。詳細は下図をご参照ください。

（ケーブルモデムのランプが正常稼動しない場合はページ後半の（備考）を参照ください。）



「Ethernet」ランプが消えているようでしたら、ケーブルモデムはパソコンのイーサネットアダプタを認識できていません。イーサネットケーブルやイーサネットアダプタがきちんと装着されているか、イーサネットケーブルのストレート・クロスを正しく使われているかご確認ください。

なお、USBポートは、弊社ではサポートしておりませんのでお使いいただけません。

（備考）

ごくまれに、ケーブルモデムが、正常に動作しなくなる場合があります。そういった状態では、通信レスポンスが極端に低下したり、「Cable」ランプは消灯、点滅、「緑」ではなく「橙」に点灯。「Status」ランプが消灯、点滅。「Ethernet」ランプが「点滅」ではなく「点灯」状態になるといった症状が現れます。そのような場合、パソコンの電源は入ったままで結構ですので、以下の試行をして下さい。

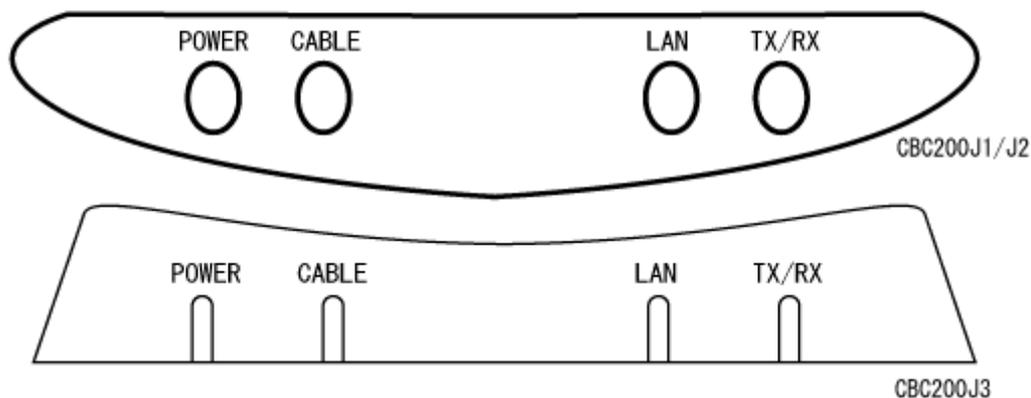
電源コンセントの抜き差しによりケーブルモデムの電源を切り再度電源を投入して、5分ほど待つ。

上記の試行で、ケーブルモデムが復旧しない場合は弊社にご一報ください。

・CBC200J・200J2・200J3ダークグレー色・プラスチック製)

ケーブルモデムが稼動状態かどうかの判断は、ケーブルモデム前面の「POWER」ランプおよび、「CABLE」ランプが定常点灯していることで判断します。(ケーブルモデムのランプが正常稼動しない場合はページ後半の(備考)を参照ください。)

- POWER …電源を投入すると常時点灯
- CABLE …CATV回線との接続状態を表示し、通常常時点灯
- LAN …パソコンなどの機器との接続状態を表示し、接続されたパソコン、HUBなどの機器の電源が入っていると、常時点灯
- TX/RX …データ送受信時に点滅(通常は、常に点滅状態)



ケーブルモデムとパソコンをイーサネットケーブルで接続したら、パソコンの電源が投入された状態で、「LAN」ランプ、「TX/RX」ランプを確認してください。「LAN」ランプが定常点灯、「TX/RX」ランプが点滅している状態が正常です。

「LAN」ランプが消えているようでしたら、ケーブルモデムはパソコンのイーサネットアダプタを認識できていません。イーサネットケーブルやイーサネットアダプタがきちんと装着されているか、イーサネットケーブルのストレート・クロスを正しく使われているかをご確認ください。

(備考)

ごくまれに、ケーブルモデムが、正常に動作しなくなる場合があります。そういった状態では、通信レスポンスが極端に低下したり、「CABLE」が消灯、あるいは点滅するなどの症状が現れます。そのような場合、パソコンの電源は入ったままで結構ですので、以下の試行をして下さい。

電源コンセントの抜き差しによりケーブルモデムの電源を切り再度電源を投入して、5分ほど待つ。

上記の試行で、ケーブルモデムが復旧しない場合は弊社にご一報ください。



第五章 メールの設定

メールの設定は、メールのユーザアカウントやパスワードなど、お客様の固有の情報が必要になります。別途資料の「パラメータシート」をご参照ください。

※新規加入のお客様に関しましては、工事が完了してから、パラメータシートがお客様のもとに郵送されるまで若干のお時間をいただいております。ご了承ください。

<メール設定情報>

・ ユーザーアカウント	: パラメータシートに記載
・ パスワード	: パラメータシートに記載 (アルファベットの大/小文字は区別します)
・ 受信メールサーバ (POP3)	: pop.ma.catvy.ne.jp
・ 送信メールサーバ (SMTP)	: smtp.ma.catvy.ne.jp
・ メールアドレス	: パラメータシートに記載 (“ユーザーアカウント “@ma.catvy.ne.jp” という書式)

※パスワードは他人に知られることのないように十分注意してください。

この章では、お使いのメールソフト別に設定方法を説明しております。

- ・ アウトルックエクスプレス 5.x をお使いの方は、→ 17 ページ
- ・ Mail (Mac OS X 標準搭載のメールソフト) をお使いの方は、→ 21 ページ

をご参照ください。

それ以外のメールソフトをお使いの方につきましては、メールソフトのマニュアルをご参照ください。

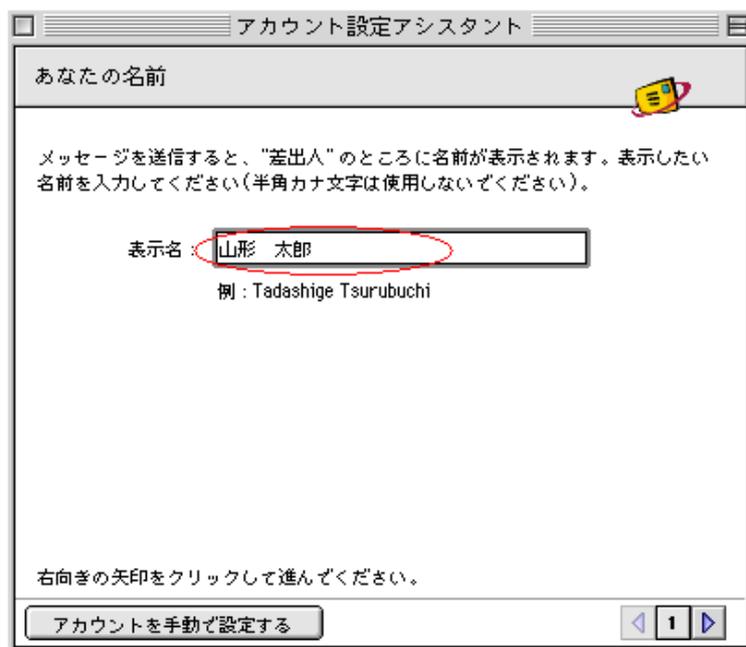
Outlook Express 5.x (アウトルックエクスプレス 5.x)

アウトルックエクスプレスを立ち上げ、メニューの「ツール」から、「アカウント」を選択してください。

下図のウインドウがあらわれますので、メールのタブを選択し、「+新規」を押してください。アカウント設定アシスタントが立ち上がります。



下図では、お客様の送信者表示名を、自由に設定します。図では「山形 太郎」となっていますが、アルファベット表記でもかまいません。またこの項目は必ずしも氏名である必要はございませんので好きなものを任意に入力し、終わりましたら、>をクリックします。



下図では、「すでに持っている電子メールアドレスを使う」を選択し、電子メールアドレスを「パラメータシート」を参照し、半角で入力してください。お客様のアドレスは

「oooo@ma.catvy.ne.jp」（oooo 部分はユーザアカウント）となります。終わりましたら

>をクリックします。

下図では「受信メールのサーバーの種類」が「POP 3」になっていることを確認し、「受信メールサーバー」に「pop.ma.catvy.ne.jp」、「送信メールサーバー」に「smtp.ma.catvy.ne.jp」と半角で入力してください。終わりましたら>をクリックします。

下図では、ユーザーアカウント（図例では0000となっています）とパスワードを入力します。これらは「パラメータシート」に記載されていますので、確認して半角で正確に入力してください。パスワードはアルファベットの大文字と小文字を区別して入力してください。（「Shift」キーを押しながら入力しますと通常小文字の場合、大文字入力となります。）パスワードは欄上では●でマスクされます。入力したら「パスワードを保存する」のチェックを入れ、>をクリックします。

アカウント設定アシスタント

インターネット メール ログオン

ご利用のインターネット サービス プロバイダから通知された、アカウント ID とパスワードを入力してください。

アカウント ID: 0000

参考：アカウント ID は、電子メール アドレスとは異なります。通常、電子メール アドレスのアットマーク (@) の前の部分です。

パスワード: ●●●●●●●●

パスワードを保存する

参考：新着メールを確認する際にパスワードの入力を省略する場合は、上のチェック ボックスをオンにします。

右向き矢印をクリックして進んでください。

アカウントを手動で設定する

4

下図の画面がでましたら、アカウント名は任意に設定してください。（なんでも結構です）「完了」をクリックしてアカウント設定アシスタントを終了し、設定は完了です。

アカウント設定アシスタント

おめでとうございます！

アカウント設定に必要な情報が、すべて入力されました。

このアカウントに名前を付けてください。この名前は、Outlook Express で、ほかのアカウントと区別するためだけに用いられます。

アカウント名: CATVY mail

このアカウントでのメールの送信と受信を「すべて送受信」スケジュールに含める場合は、下のチェック ボックスをオンにしてください。

このアカウントを「すべて送受信」スケジュールに含める

[完了] をクリックすると、すべての設定が保存されます。

完了

参考：スケジュールの指定は、[ツール] メニューから行います。

アカウントを手動で設定する

5

<設定内容の確認>

※メール送受信の際エラーになってしまったり、設定項目を訂正したい場合ご参照ください。

Outlook Express の「ツール」メニューから「アカウント」を選択してください。

「アカウント」ウインドウが出ますので、メールのタブをクリックし、アカウント項目を選択し「編集」をクリックしてください。「アカウント編集のウインドウが表示されます。

アカウントの編集のウインドウにて、以下のようにになっているか確認してください。

アカウント名	: 任意 (図では CATVY mail となっています)
個人情報	——
名前	: 任意 (ここでは山形太郎 となっています)
メールアドレス	: パラメータシートに記載 (“ユーザーアカウント “@ma.catvy.ne.jp という書式)
メールの受信	——
アカウント ID	: パラメータシートに記載 (ユーザーアカウント)
POP サーバー	: pop.ma.catvy.ne.jp
パスワード	: パラメータシートに記載 (アルファベットの大/小文字は区別します)
	ここをクリックして詳細な受信オプションを指定 の詳細設定は、全てのチェックをはずしてください。
メールの送信	——
SMTP サーバー	: smtp.ma.catvy.ne.jp
	ここをクリックして詳細な送信オプションを指定 の詳細設定は、全てのチェックをはずしてください。

Mail (MacOS X 標準搭載のメールソフト)

Mail を起動したら、「Mail」メニューから「環境設定...」を選択してください。



「Mail 環境設定」ウインドウが開きますので「@アカウント」の項目を選択し、「アカウント追加」をクリックします。



「アカウント情報」のタブをクリックすると下図のウィンドウが表示されますので、下記の欄をご参考に入力してください。

アカウントの種類	: POP
説明	: 任意 (ここでは「ケーブルテレビ山形のメール」としてあります)
メールアドレス	: パラメータシートに記載 (“ユーザーアカウント “@ma.catvy.ne.jp” という書式)
名前	: 任意 (ここでは山形太郎 としてあります)
受信用メールサーバ	: pop.ma.catvy.ne.jp
ユーザ名	: パラメータシートに記載 (ユーザーアカウント)
パスワード	: パラメータシートに記載 (アルファベットの大/小文字は区別します)
送信用メールサーバ	: 「サーバを追加...」を選択し、smtp.ma.catvy.ne.jp
SMT Pサーバのポート	: 25
SMT P認証	: なし

アカウント

アカウント情報 特殊なメールボックス 詳細

アカウントの種類: POP

説明: ケーブルテレビ山形のメール

メールアドレス: ○○○@ma.catvy.ne.jp

氏名: 山形 太郎

受信用メールサーバ: pop.ma.catvy.ne.jp

ユーザ名: ○○○

パスワード: ●●●●●●

送信用メールサーバ: サーバを追加...

オプション...

キャンセル OK

SMTPサーバのオプション

送信用メールサーバ: smtp.ma.catvy.ne.jp

以下の詳細オプションを変更するときは、事前にシステム管理者に確認してください。

サーバのポート: 25

SSL (Secure Sockets Layer) を使用

認証: なし

ユーザ名:

パスワード:

キャンセル OK

第六章 付記

「落雷」によるパソコンのイーサネットアダプタ及び、ケーブルモデムの故障防止法

近くに落雷が生じますと、ケーブルモデムや、パソコンのイーサネットアダプタ（LANボード）が、電源部分から入った落雷時のサージ電流により、故障してしまうケースがあります。

お客様宅のCATV設備には、落雷による被害を防ぐために保安器が設置されています。落雷による電流は保安器で止められるため、CATVの同軸ケーブルからの進入による雷被害はほとんどありません。落雷による被害は、そのほとんどが電源側からの雷サージによるもので、雷サージが、パソコンの電源から入り、デスクトップパソコンとケーブルモデムを唯一結んでいるイーサネットストレートケーブルを経由してケーブルモデムからCATVの同軸端子経由で保安器のアースに抜けることによります。

この際に、ケーブルモデムとデスクトップパソコンのイーサネットアダプタの双方に異常電圧がかかり、どちらか弱い方か、あるいは双方が故障してしまいます。

1.雷時の対策方法

雷が鳴っているときや、落雷による被害が予想される場合は、次のような対策をお願い致します。

■パソコンの電源をコンセントから外す。

必ずパソコンを正常に終了させ、パソコン本体の電源を切った状態にしてから行ってください。

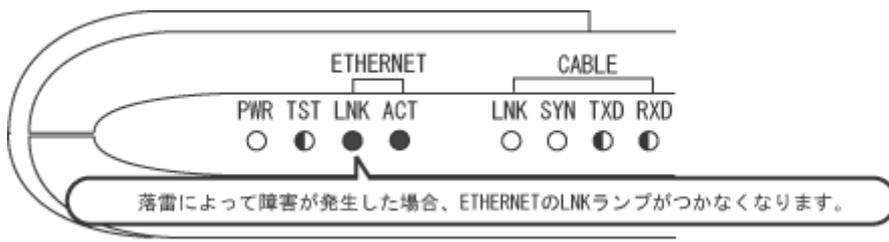
■イーサネットストレートケーブルをケーブルモデムから外す。

ケーブルモデムとパソコンとをつないでいるケーブルで、透明のモジュラコネクタがついているケーブルです。

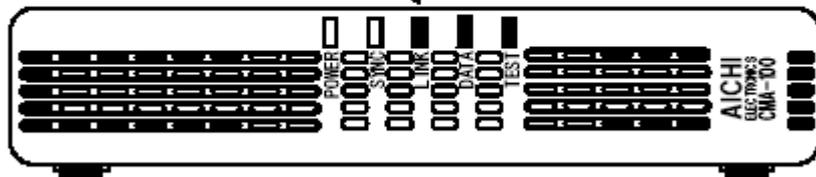
落雷によるイーサネットアダプタ、ルータ、パソコン等の機器の故障について、ケーブルテレビ山形では一切補償いたしません。予めご了承ください

2.雷故障が発生した場合は？

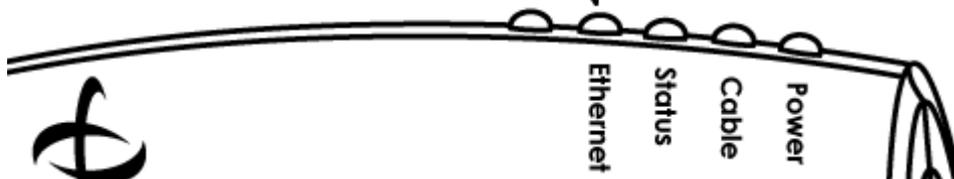
故障は、ほとんどの場合、サージ電流に弱いケーブルモデムのイーサネット挿入回路部分や、デスクトップパソコンのイーサネットアダプタに現れます。落雷の影響があった場合、ケーブルモデムの電源が入らなくなったり、電源は入りますが、図のように、パソコンの電源が入った状態でもETHERNETのリンクランプがつかなくなります。



落雷によって障害が発生した場合、LINKランプがつかなくなります。



落雷によって障害が発生した場合、Ethernetランプがつかなくなります。



落雷によって障害が発生した場合、LANランプがつかなくなります。



落雷によって障害が発生した場合、LANランプがつかなくなります。



万一、雷害により、ケーブルモデムが故障してしまった場合、弊社までご一報ください。

Q&A

Q1. ブロードバンドルータを使用し、エクストラパックの申込みをせずに複数台のパソコンは接続できますか？

A1 ケーブルモデムとブロードバンドルータを接続することで原則的には可能です。

接続に際しモデムの電源リセットを行い、プライベートIPアドレス固定方式の場合は、ブロードバンドルータにIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイIPアドレス、ネームサーバIPアドレスを設定する必要があります。設定方法の詳細は弊社ではお答えできませんので、ブロードバンドルータのメーカーにお問合せください。

なお、弊社では全ての機種で動作確認を行っておりません。ブロードバンドルータを使用した場合は、設定及び接続サポートの対象外となります。またブロードバンドルータを使用した場合のパソコンの設定及び通信不具合についてはサポートできませんので、お客様の自己責任においてお使いください。

Q2. 無線LANは使用できますか？

A2. 原則的に利用可能です。ルータ内蔵タイプについては、上記に準じます。無線LANを使用した場合のパソコンの設定及び通信不具合についてはサポートできませんので、お客様の自己責任においてお使いください。

Q3. 職場、学校や、他のプロバイダなど外部のネットワークから、ケーブルテレビ山形のメールサーバは利用できますか？

A3. メール受信・送信ともに外部のネットワークから利用することが可能です。

送信の際は、サブミッションポートによるSMTP認証をしております。

●設定方法

1. メール送信サーバアドレスを[smtplib.ma.catvy.ne.jp]に変更する。
2. メール送信のポートを[25]から[587]に変更する。
3. メール送信サーバの認証設定を ON にして、お客様のアカウント・パスワードを設定する。

設定方法の詳細については、下記リンクをご参照ください。

<http://www.catvy.ne.jp/port587/>

Q4. ゲーム機 (PS3/Wii/XBOX360) などにつなぎ、インターネットに接続できますか？

A4. ゲーム機の仕様に準じますが、原則的には可能です。パソコンとゲーム機でLANケーブルを抜き差しして利用する場合は、接続する機器が変わる度に、モデムの電源の再投入が必要となります。また、ゲーム機の設定及び通信不具合についてはサポートできませんので、お客様の自己責任においてお使いください。